

(令和元年 7 月試験研究業務月報)

試験研究課題：加工用キャベツの長期安定出荷技術の確立

研 究

10 月出荷用キャベツの定植を行いました

丹後地域では開発農地を中心として加工用キャベツの作付が増えています
が、実需業者からは出荷期間の拡大が求められています。

そこで、当所では、実需業者のニーズに応えるため、現状よりも早い時期の
10 月に収穫・出荷できる品種と、そのは種時期の選定を行っています。

本年は 7 月後半まで降雨が続き、ほ場の準備が間に合わないかと心配しまし
たが、第一回目の定植を 7 月 22 日、二回目を 7 月 29 日に行うことができました。

今後は、8 月に入ってから三回目（最終）を行い、生育経過の調査や定植日
ごとの収穫期の違いなどを調べていくことにしています。



酷暑の中、定植作業は進みます

農 林 セ ン タ ー （ 丹 後 農 業 研 究 所 ）